

未来を創る伴走者たち

～社会的事業伴走型弁護士の役割とソーシャルビジネスの最新動向～

近年、福祉の現場やビジネスの現場で「伴走」という用語が頻繁に用いられるようになっていきます。弁護士が伴走者として依頼者の主体的な社会経済活動を長期的・包括的に支援する伴走支援は、伝統的な顧問業務と一線を画す新たな弁護士の業務です。

2024年度の専門家研修では、このような伴走型弁護士業務をテーマとし、シェアオフィス併設の法律事務所の運営を起点に幅広い伴走支援に取り組んでおられる小野田峻弁護士(東京弁護士会)を講師にお迎えして、基調講演及びトークセッションを行い、昨今特にニーズの高まる社会的事業領域における伴走型弁護士の役割について考えます。

・ 日 時 2025年(令和7年) **3月1日(土)** 午後 **1時**～午後 **5時**

・ 場 所 弁護士会館 2階講堂 「クレオ」B ※WEB配信併用
(東京都千代田区霞が関 1-1-3) ※会場定員50名(先着順)

・ プログラム

第1部 基調講演

小野田 峻 弁護士 (東京弁護士会)

第2部 トークセッション

各スピーカーの方と小野田峻弁護士によるトークセッションを行います。
ソーシャルビジネスの最新の状況などを議論します。

<スピーカー>

藤 村 隆 氏 (特定非営利活動法人 SVP 東京・前代表、
一般社団法人ジャーニー・ホーム代表理事)

川 端 元 維 氏 (innovate with 代表、SIIF(一般財団法人社会変革推進財団)
インパクト・エコノミー・ラボインパクト・カタリスト)

五十嵐 剛 志 氏 (公認会計士、KIBOW 社会投資 インベストメント・プロフェッショナル)

・ 受講料 無料 (どなたでも参加いただけます)

申込方法

2月25日(火)までに申込みサイトからお申し込みください。

参加方法等の詳細は、後日、御登録いただいたメールアドレス宛てに
御案内させていただきます。

お申込みはこちら

<https://www.jlf.or.jp/2025/02/13/senmon2024/>



講師からの メッセージ

ソーシャルビジネス(社会課題の解決や課題構造の改善をビジネスの手法を活用して取り組む事業)は、人口構造の変化や地域格差、官民連携の課題を抱える現代日本においてその重要性が増しており、昨今、急速に資金調達的手法やビジネス環境の整備が進んでいますが、弁護士の関与が十分ではないのが実情です。

そこで、本研修では、ソーシャルビジネスの伴走者としての弁護士の役割や「未来」を創っていく実践例について幅広い視点でお話するとともに、社会的事業のエコシステムやインパクト投資に関わる現場担当者の方々をスピーカーにお呼びして、ソーシャルビジネスの最新動向を多角的に解説していきます。

※御提供いただいた個人情報は、公益財団法人日弁連法務研究財団の個人情報等保護方針に従い厳重に管理し、本研修会の参加者確認(講師による確認を含みます。)及び連絡、並びに今後開催される公益財団法人日弁連法務研究財団主催の研修・イベント等の案内及び情報提供に使用いたします。

問合せ先 公益財団法人日弁連法務研究財団事務局 TEL 03-3580-9930

主催



公益財団法人日弁連法務研究財団